

事業所 MAP・索引

※本社または市内にある主な事業所の所在地を示しています。



【たまのの定住促進協力企業等】 P.12～

- 1 株式会社ドゥ・ワン・ソーイング 岡山工場
- 2 第一生命保険株式会社
- 3 金田コーポレーション株式会社
- 4 株式会社宮原製作所
- 5 株式会社トンボ
- 6 株式会社アール・ケア
- 7 株式会社笹野モータース
- 8 株式会社なかや宗義
- 9 株式会社玉組
- 10 三国工業株式会社
- 11 株式会社山陽断熱
- 12 タマデン工業株式会社
- 13 株式会社大三商行
- 14 葵テクノ株式会社

<建設業> P.40～

- 15 株式会社 K-SIN エンジニアリング
- 16 角田建設株式会社
- 17 有限会社タイト
- 18 株式会社離宮庭園

<製造業> P.45～

- 19 株式会社大熊製作所
- 20 株式会社合田機工
- 21 山陽鑄機工業株式会社
- 22 成栄工業株式会社
- 23 大同塗装株式会社
- 24 東洋エレクトロニクス株式会社
- 25 ナイカイ企業株式会社
- 26 長尾鉄工株式会社
- 27 日本特殊炉材株式会社
- 28 備南開発株式会社
- 29 備南工業株式会社
- 30 株式会社フェローテックマテリアルテクノロジーズ
- 31 株式会社三井 E&S
- 32 三井金属鉱業株式会社 日比製煉所
- 33 三井造船特機エンジニアリング株式会社
- 34 三井ミーンナイト・メタル株式会社
- 35 三菱重工マリタイムシステムズ株式会社

<医療・福祉業> P.62～

- 36 社会福祉法人 常山福祉会
特別養護老人ホーム グランデパール
- 37 医療法人 愛善会 由良病院

<卸・小売業> P.65～

- 38 浅野産業株式会社
- 39 有限会社三協鋳螺
- 40 株式会社天満屋ストア
- 41 株式会社林ケミック
- 42 三井造船生活協同組合

<サービス業> P.71～

- 43 株式会社アイデアス
- 44 株式会社 NH ファシリティアーズ
- 45 株式会社おもちゃ王国
- 46 山陽ウエックス株式会社
- 47 山陽設計工業株式会社
- 48 株式会社ダイヤモンドソサエティ
(ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル)
- 49 玉野レクリエーション総合開発株式会社
- 50 天満屋スポーツパートナーズ
(東児が丘マリンヒルズゴルフクラブ)

<その他> P.80～

- 51 株式会社オーバー
- 52 山陽通運株式会社
- 53 シーエスマンニング株式会社
- 54 総興運輸倉庫株式会社
- 55 総興産業株式会社
- 56 株式会社 NICS
- 57 日東マリテック株式会社
- 58 両備ホールディングス株式会社

玉野市

って こんなところ!

プロフィール TAMANO CITY DATA

位置

岡山県の南端、
児島半島の基部に位置
東経133度57分
北緯34度29分
東西16.2km 南北14.3km

地勢

南部の花崗岩地帯(64%)と北部の秩父古生層地帯(36%)に区分され、市域の約60%が山地であり、大きな河川もなく、特に沿岸部は花崗岩質の山麓が海に迫り、複雑な海岸線を形成している。

平野部は約40%で、その大部分を農村地帯が占め、沿岸部の平野は埋立造成地を中心に集落がある。

面積(H31.4.1) … 103.58km²

人口(R4.3.31) … 56,485人

〈男性:27,517人 女性:28,968人〉



アクセス

岡山県南部に位置し、瀬戸内海に面する場所にあります。



鉄道

岡山駅 ▶ 宇野駅
JR宇野みなの線 …約50分

バス

岡山駅 ▶ 宇野駅
両備特急バス …約60分

車

岡山駅 ▶ 宇野駅 …約50分
水島IC ▶ 宇野駅 …約40分
児島IC ▶ 宇野駅 …約40分

県外からの アクセス

- ◆新幹線や高速バスを利用の際は、JR岡山駅から、「JR宇野みなの線」・「両備特急バス」に乗り継ぎください(空路の場合は、空港リムジンバスにてJR岡山駅へ)。
- ◆車の場合、児島IC及び水島ICが最寄りのICになります。



玉野市を

紹介します



恵まれた自然環境

玉野市は温暖かつ小雨の気候で、年間日照時間は「晴れの国おかやま」でも上位に入ります。

また、約44kmの海岸線、緑あふれる山々など、風光明媚な自然環境に恵まれていることに加え、地震などの災害が少なく、とても住みやすい土地柄です。

大型客船が寄港する港

宇野港(クルーズポートウノ)の耐震大型客船バースは西日本最大級。年間を通じて、多くの客船が寄港しています。

また、瀬戸内海の島々への海上交通として、フェリーも運航しています。



広い都市公園

丘陵地の自然を活かした深山公園があり、敷地内には桜やツツジなど約15万本が植栽されています。

住民一人当たりの都市公園の面積は県内で最も広く、全国平均のおよそ5倍です。



玉野けいりん

瀬戸内海を望むシーサイドバンクがあり、昭和25年の開設以来、玉野市の財政を支えています。

場内にナイター照明を整備し、夜間もレースを開催しています。

令和4年3月に日本初のホテル一体型スタジアムとしてグランドオープンしました。



図書館・中央公民館

身近な知の拠点として、商業施設メルカの2階フロアに位置しています。

ギャラリーでの展示やイベントなどを毎月開催しているほか、移動図書館「めばる号」による巡回も行っています。

シーバス&シートク

100円で乗れるコミュニティバス「シーバス」と300円で市内の指定エリア内を移動できる乗合タクシー「シートク(※)」を運行しています。

自家用車がなくても通学や通院、買い物など、市民の皆さんが様々な場面で活用できる移動手段を提供しています。

(※)高齢者・年少者・障害者は200円





瀬戸内国際芸術祭



「宇野のチヌ」淀川テック

瀬戸内海の島々を舞台に3年に1度開催する現代アートの祭典として、2010年に第1回を開催し、大きな反響呼びました。

玉野市は2013年から宇野港会場として正式に参加し、国内外から多くの観光客が来場したほか、地元住民や市内の中高生など、多くの人ボランティアやイベントに関わり、地域の活性化につながっています。

この盛り上がりが一過性とならないよう、会期外の年も「ART SETOUCHI」と題して継続的な作品展示や地域イベントに取り組んでいます。

葬祭費無料

昭和48年から実施している無料葬祭制度。

市民は、市に対して有形・無形の貢献をしているとの考えから始まり、全国でも珍しい制度です。

防災機能を備えた消防庁舎

令和3年4月に完成した消防庁舎は、災害時には市民の避難施設としての機能を備え、ライフラインが寸断した場合でも、電気、上下水道などのインフラを72時間自家供給可能とするなど、防災機能を兼ね備えています。

充実した子育て教育

学校サポートスタッフなどの配置等で学習環境づくりを進めています。

「地域ぐるみの中学校区一貫教育」の充実とともに、市立高校の魅力づくりを推進しています。

整備された下水道

下水道普及率は97.1%と県内15市中1位の普及率です(令和3年度末)。

適切な生活排水の処理を行い、住みやすいまちづくりに取り組んでいます。

マンホールのデザインは、市花や市木のほか、ののちゃんもあります。

市民参加のまちづくり

「玉野市協働のまちづくり基本条例」を定め、市内の自治会・町内会やNPO法人、ボランティア団体などの各種団体が行う社会貢献活動を支援する「協働のまちづくり事業」を実施しています。



移住・定住の促進

玉野の魅力を伝え、移住のお手伝いをする「たまのIUコンシェルジュ」は、これまでに91組168人(令和4年10月末現在)の移住等支援を行っています。



その豊富な知識と経験で、移住希望者のニーズに合わせたきめ細やかな対応で移住の検討段階から移住後まで、親身に対応します。

移住を検討している人を対象とした支援制度

○たまの認定移住者登録制度
移住に役立つ情報や個別の要望に応じた情報提供を行います。

○たまのお試し滞在助成金
県外から移住を検討している人が住居や仕事を探す場合や、地域情報を収集する場合に、滞在費の一部(宿泊費、レンタカー費用など)を助成します。
※その他関連する支援制度あり

商工業の活性化

玉野市は、造船業の企業城下町として発展を続け、現在も多くの造船関連企業が集積する「ものづくりのまち」です。

これらのものづくり企業を応援するため、特に雇用創出や、職場環境の改善、女性従業員や子育てをしている従業員の労働環境を改善するような備品の取得を行う企業に対して支援を行うとともに、市内中小企業者に対する人材育成や情報化、販路開拓に関する取組も支援しています。

また、「創業アシスト奨励金事業」を実施し、若者や女性の新たな創業への支援を行うことで、街の賑わい創出と商業の活性化にも取り組んでいます。

玉野市立商工高校



子育て支援

中学校卒業までのこども医療費を無料にすることで、子育て費用の負担軽減と子どもの健やかな成長を支援しています。

また、親子健康手帳と一緒に「たまの子育てガイド」を配布しています。このガイドは、お出かけスポットや相談場所、子育て支援関連施設マップなど子育ての情報が1冊にまとめられています。

「たまの子育てアプリ」を配信し、親子健康手帳と併せて使うことで、次の便利な機能がスマホで記録・管理できます。

- 子どもの成長や大切なイベントを記録
- 健診の日程や必要な手続きの情報を入手
- 予防接種のスケジュールを簡単に管理
- 子どもが遊べる施設やイベント情報

社会で活躍する人材育成

学力向上とキャリア教育の充実のため、地域ぐるみの中学校区一貫教育を全中学校区で実施し、たまのっ子の育成に取り組んでいます。

また、平成30年4月から市立高校に機械科を新設し、地域の活性化に貢献する人材育成を目指しています。

グローバルとローカルを組み合わせた造語「グローバル」が生みだされるほど、地方にあっても世界的な視野が求められる時代です。

中高生には姉妹都市であるアメリカのグロスター市へのホームステイや市内イベント等で国際交流活動を推進するなど、次世代を担う人材の教育を進めています。

